



1st community

わたらせ “だより”

広報紙第17号

発行 古河第一地区コミュニティわたらせ
広報部会
2023.2.1

古河市のミュージアムゾーン

第一地区には古河市にある5つのミュージアムのうち4つがあります。
いろいろな展示が開催されてます。この春是非行ってみたいはいかがですか？

古河歴史博物館

- 1/ 5～2/26 雪の殿さま 土井利位
- 3/18～5/ 7 かえってきた堀川國廣
刀工 堀川國廣の名品を展示、紹介
- 12/24～2/26 新元会
鷹見泉石のオランダ正月
- 3/ 2～4/26 古河城下の桃源郷
- 12/24～3/15 御慶 古河の文人たち

古河文学館

- 1/ 5～4/26 文学の中の田中正造 没後110年
- 1/ 5～4/26 「1ページの絵本」の原画
鷹見久太郎とコドモノクニ
- 1/ 5～3/12 永井路子の歴史エッセイ
- 3/15～6/22 永井路子が描く戦後の女性たち

篆刻美術館

- 12/13～3/ 5 第31回古河市小学生古文字書道展
- 3/ 7～4/26 第25回古河市中学生卒業記念篆刻展

古河街角美術館

- 1/18～3/ 5 第12回古河の絵画美術展Ⅱ
- 3/ 9～4/26 第12回古河の絵画美術展Ⅲ

休館日 月曜日・国民の祝日の翌日
館内整理日(毎月第4金曜日)



第7地区コミュニティ自治会紹介

part13 白壁町 part14 横山町 part15 厩町

白壁町

「観音寺郭より追手門をくぐり、片町通りの往還を過ぎれば妻子待つ我が家はもうすぐ…」

白壁町は古河藩の武家屋敷地域で、江戸時代に白壁が目立つ屋敷があったようで、それが町名の由来と言われていますが、正確な由来は不明です。

白壁町は、雀神社・頼政神社・土井家の墓所などの寺社が隣接し、緑豊かな歴史に包まれた静かな住宅地です。

旧藩士の家筋である松井家（現在は西町）は、当時からのたたずまいがそのまま残る価値あるお屋敷です。

またこの地には「水戸藩勤王志士殉難之地」の史跡があり、幕末からの歴史が今も受け継がれ、地元の方々が日々手入れをされているとのこと。



水戸藩勤王志士殉難之地の史跡

横山町



丸型庇付ポスト

日光街道は原町からずっと横にきて突き当りで尺の手で縦になり、それから横になる。すなわち横町なのです。尺の手が横町とあり、その横町が明治5年の戸籍変更後、横山町になったと言われております。

なんといっても横山町は花柳界（妓楼も含み）で栄えた町です。各お店は繁栄して活気があり、夕方には通りに人が集まってにぎやかでありました。

明治16年、古河町はそれまで寺子屋の延長のような四つの学校を統一した「古河小学校」（今の倉持薬局隣）を建てました。しかし横山町から児童の足では遠方なことから、財力のあった横山町では独自で明治17年に木造の学校を造りました。

横山町が一番盛んだったのは明治25年頃が最高のもので、それから大正期、昭和30年代とつづきます。また「帰社祭」や「七夕まつり」、「初市」等では多くの古河市民が集まり、通りの表・裏にありました飲食店はどこも繁盛したそうです。

横山町自治会長の古橋家（古橋荒物店）前には、日本に唯一ここだけの丸型庇付ポストがあり、今も現役で市民の郵便物を預かっています。お近くにお越しの際は是非珍しいポストと記念写真を…

厩町



延命地蔵尊

厩町は、ゴルフリンクスや雀神社のある古河市の西端に位置する自治会です。江戸時代に藩の馬屋があった事が自治会名の由来で、江戸初期の絵図には「御馬屋」「厩」が記載されています。

雀神社は貞観年間（859～876）に鎮座し、昭和28年の堤防増強工事のため東へ約50m遷座しました。境内の社殿と大櫓（夫婦櫓）は市指定文化財になっています。

また雀神社の北東に鎮座する下宮八幡宮の近くには「明治天皇御膳水元同志社井」と「古河藩野渡御蔵跡」の二つの碑が建っています。

ゴルフリンクスの東側にある「延命地蔵尊」は、今の場所から西の方に愛宕社があり、その敷地内に立っていたそうです。この場所に鎮座してから多くの道行く人や地蔵様信仰を持っている人などがお参りしています。地元の人たちからも愛され、大切にされているお地蔵様です。

自治会の紹介は順不同です。
お時間のある時、是非散策してみたいかがですか。
今まで気づけなかった新たな発見があるかもしれませんよ。